

中国地方整備局事業評価監視委員会名簿

(平成18年11月24日現在、敬称略、順不同)

氏名	所属	専門分野等(専攻)
【委員長】 とちもと いさお 櫛本 功	広島大学名誉教授	経済政策、地域経済
【副委員長】 みちうえ まさのり 道上 正規	(財)とっとり政策総合研究センター理事長	水工学、防災工学
いのうえ のりゆき 井上 矩之	福山大学工学部教授	交通工学,土木計画学
うえだ しげる 上田 茂	鳥取大学工学部教授	海洋構造工学,港湾工学
うちだ かずこ 内田 和子	岡山大学大学院社会文化科学研究科教授	地理学
すぎもと くにたろう 杉元 邦太郎	島根大学名誉教授	地域開発論,地域計画
ちば きょうぞう 千葉 喬三	岡山大学学長	地域生態管理学
ほりうち ひでお 堀内 日出夫	中国経済連合会専務理事	地域経済
むらた ひでかず 村田 秀一	山口大学副学長	基礎・土質工学
わかつき としじ 若槻 俊二	(株)エブリプラン総括顧問	地域経済

平成18年度 中国地方整備局事業評価監視委員会 審議予定表（実施案）

資料-2

担当部	第1回 9月8日開催	第2回 11月24日開催	第3回 1月下旬開催予定
河川	吉井川水系直轄総合水系環境整備事業(再評価)	旭川水系直轄総合水系環境整備事業(再評価)	江の川下流河川改修事業 坂本地区宅防(事後評価)
	高梁川水系直轄総合水系環境整備事業(再評価)	佐波川河川改修事業 植松地区築堤(事後評価)	江の川上流河川改修事業 畠敷地区築堤・排水機場(事後評価)◎
	芦田川河口堰貯水池水質保全事業(事後評価)※	斐伊川河川改修事業 荒島地区湖岸堤(事後評価)	江の川上流河川改修事業 香淀地区宅防事業(事後評価)
小計	3件	3件	3件
道路	一般国道9号 名和・淀江道路(再評価)	一般国道9号 益田道路(再評価)◎	一般国道191号 萩・三隅道路(再評価)
	一般国道53号 津山バイパス(事後評価)	一般国道191号 萩拡幅(事後評価)	一般国道2号 岡山バイパス(事後評価)
小計	2件	2件	2件
港湾空港	徳山港下松港新南陽地区多目的国際ターミナル整備事業(再評価)◎	宇部港本港地区航路・泊地整備事業(再評価)	広島港廿日市地区国内物流ターミナル整備事業(事後評価)
小計	1件	1件	1件
営繕	海上保安大学校[総合実習棟](事後評価)	第八管区海上保安本部境海上保安部鳥取海上保安署(事後評価)	松江地方合同庁舎(事後評価)
小計	1件	1件	1件
合計	7件(再評価4件、事後3件)	7件(再評価3件、事後4件)	7件(再評価1件、事後6件)

※:ダム等の管理に係るフォローアップ制度活用により、委員会に報告する事業

◎:6月に現地視察を実施した事業

平成18年度 第2回中国地方整備局事業評価監視委員会 審議一覧表

【再評価】

No.	事業種別	事業名	事業概要	経緯	該当要件	対応方針 (原案)	備考
1	河川	あさひがわ 旭川水系直轄総合水系 環境整備事業	旭川は中国山地の朝鍋鷲ヶ山に発し、途中新庄川や宇甘川などと合流しながら岡山市街地を貫流して児島湾に注ぐ流域面積1,810km ² 、幹川流路延長142kmを有する水系である。 本事業は、地域との合意形成を図り、自然環境の保全に配慮しながら、地域特性を生かした水辺整備を行い、水環境の整備とともに水辺空間の利用を推進するものである。	平成11年度 事業着手	社会情勢の 変化等	事業継続	
2	道路	一般国道9号 <small>ますだ</small> 益田道路	一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約670kmの主要な幹線道路であり、西日本の大動脈として沿道地域の産業・社会活動や住民の生活に大きな役割を果たす重要な路線である。 益田道路は、国道9号の朝・夕ピーク時における交通混雑の緩和、安全・円滑な交通の確保、石見空港へのアクセス強化を図ることを目的とした延長7.8kmの4車線道路である。	平成8年度 事業着手 平成9年度 都市計画決定	都市計画決定 後10年経過	事業継続	
3	港湾 空港	うべ 宇部港本港地区航路・ 泊地整備事業	宇部港は、港内に芝中西1号(水深-13m)岸壁、芝中西2号(水深-12m)岸壁という大型係留施設を有しているが、現時点において水深-9mしか確保されていない状況であり、荷主企業は非効率な輸送を余儀なくされている。 このため、既に完成している大型係留施設での貨物取り扱いに対応するため、大型船舶(30,000及び40,000DWT級)に対応した航路及び泊地を整備するものである。	平成9年度 事業着手	事業着手後 10年経過	事業継続	

【事後評価】

No.	事業種別	事業名	事業概要	事業年度	備考
1	河川	さびがわ 佐波川河川改修事業 うすまつ 植松地区築堤	当該事業箇所における計画高水流量は2,900m ³ /sであるが、整備前の流下能力は約2,600m ³ /sで、前後の河道に比べても流下能力が低く、さらに横断工作物が連続し、治水安全度上のネック箇所である。一方、背後地は山口県の主要都市である防府市を控え、人口や資産が集中するとともに、製造業の集積により、産業活動の拠点となっている。その為、高い治水安全度が求められる箇所である。本事業では河積拡大(引堤)を行い、流下能力の向上を図るものである。	H2~H13	
2	河川	ひいかわ 斐伊川河川改修事業 あらしま 荒島地区湖岸堤	当該事業箇所においては、背後地盤が低く(T.P 0.7m)また、堤防高も低い上、老朽化が著しく、平成3年7月の高潮では、広範囲に渡って浸水被害を受けた。これらの被害を解消するために、前後の堤防整備区間とつなげ、一連区間を完成させるため湖岸堤及び水門等の整備を実施した。	H7~H13	
3	道路	一般国道191号 <small>はぎ</small> 萩拡幅	一般国道191号は、山口県下関市から萩市、島根県益田市を経由し広島県広島市に至る延長約295kmの主要な幹線道路である。 萩拡幅は、萩市平安古町から同市御許町に至る延長0.8kmの拡幅事業で、平成10年度に事業着手し、平成14年6月に4車線供用を行ったものである。	H10~H14	
4	営繕	第八管区海上保安部 さいかい <small>とっとり</small> 境海上保安部鳥取海上保安署	鳥取海上保安署は昭和26年に岩美郡岩美町網代港に境海上保安部網代分室(昭和30年海上保安署に昇格)として設置され、鳥取市および岩美町の海岸線約40km、沖合約37kmの海域を担当水域として業務を執行していた。近年、行政ニーズが重要港である鳥取港に移行したため、鳥取港に移転建設したものである。 規模：鉄筋コンクリート造2階建て 延べ745m ²	H14~H15	

対象事業位置図

